



もうすぐ短いけど夏休み！快適に過ごすためのキーワードは「健康」「安全」「計画」です。  
 「健康」早寝早起き、歯磨き、手洗い、うがい…新型コロナ感染症予防はまだまだ続ける必要があります。また、夏は寝冷えなど体調も崩しやすい季節です。健康でいることが一番！。  
 「安全」交通ルールを守るのは大人への第一歩。遊びに行くときは「誰と、どこへ、何しに、いつ帰る」を伝えましょう。交通事故だけでなく川や海、プールの水難事故も多くなる季節です。また、自分を守るための防犯標語「いかのおすし」を意識しましょう。  
 「計画」休み中にやりたいことは山ほどあるはず…宿題も計画的にやっつけましょう!!!

## 7月は青少年の非行被害防止全国強調月間です

子供たちが健やかに育ってほしい。それは家族や周囲の大人だけでなく、社会全体の願いです。しかし、家庭や学校、地域社会など、子供を取り巻く様々な環境の中で、ささいなきっかけで、非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりする子供も少なくありません。毎年7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。青少年を非行や犯罪被害から守るために、大人は何をすべきかを考えてみましょう。

### 今年の重点課題

- 最重点課題** SNS 利用に係る子供の性被害等の防止
- ・重点課題 1 有害環境への適切な対応
  - ・重点課題 2 薬物乱用対策の推進
  - ・重点課題 3 不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止
  - ・重点課題 4 再非行（犯罪）の防止
  - ・重点課題 5 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応

7月は  
青少年の非行・被害防止全国強調月間

**青少年の非行・被害防止対策**  
リモートパネルディスカッション

テーマ 「インターネット利用に係る性被害等から子供を守るために」  
～スマホ時代の保護者へ～

詳しくは、内閣府ホームページをご覧ください。  
<https://www8.cao.go.jp/youth/kankyuu/hikouhigai/gekkan.html>

本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、無観客でのリモートパネルディスカッションを月間中に掲載します。

少しでも悩んだら  
相談しよう

**相談・通報窓口**

SNSトラブル、  
薬物乱用、飲酒、タバコ、  
万引きなどで悩んだら  
こちらまで

（内閣府ホームページ）

### もしも被害にあってしまったら…

どこに相談したらいいの？  
やさしく案内します。

ぴったり相談窓口

あなたにぴったりの相談窓口へのご案内をサポート

## 非行や犯罪被害の危険が多い「深夜のはいかい」

門限を決めるなど、夜遅くに子供だけで外出しない約束を！  
 夜遅くの外出には危険がたくさんあります。恐喝や暴行、性犯罪などの被害に遭う危険もあれば、喫煙・飲酒などの不良行為を行うきっかけとなる誘惑も潜んでいます。  
 喫煙は、成長途中にある青少年の健康に悪影響を及ぼすばかりでなく、飲酒、さらには大麻や覚醒(かくせい)剤などの薬物乱用への入口となるおそれがあります。  
 悪い仲間と付き合うようになって、窃盗、傷害、暴行などの犯罪に自分自身が関わってしまう危険もあります。

警察では、少年警察ボランティア等と連携して補導活動を行うとともに、深夜に子供のたまり場になりやすいカラオケボックスやゲームセンターなどの娯楽施設、またコンビニエンスストアなどに対して、不良行為の防止などの自主的な取り組みを行うよう働きかけを行っています。

家庭でも、子供と一緒に門限や夜遅くに子供だけで外出しないことなどの約束ごとを決めましょう。  
 深夜はいかいをする子供の中には、「家の中に自分の居場所がない」と感じている子供が少なくありません。遅くまで帰らない子供を頭ごなしにしかるのではなく、子供にとって家庭が安らぎを感じられる居場所であるかどうかを、あらためて考え、家族で話し合ってみましょう。

また、近年は、振り込め詐欺などの「特殊詐欺」において、中学生や高校生を含む少年が被害者から現金を受け取る役割の「受け子」として加担し、検挙される事件が起きています。遊ぶ金欲しさに、安易な考えから犯罪に加わってしまうのです。万引きや自転車を盗むことも被害者を苦しめる犯罪です。絶対に犯罪を行ったり、加担したりしてはならないことを、子供にしっかり約束させましょう。

## 大麻や危険ドラッグは身近な場所にも

薬物乱用の怖さを理解させ、「近づかない」「買わない」「使わない」強い意志を持たせましょう  
 薬物乱用の恐ろしさは、乱用者の心身に深刻な影響を与えて健康を損なうことに加えて、繰り返し使用することで、さらに使用を重ねたくなる「薬物依存」を引き起こすことにあります。そのようになると、自分の意志ではやめることができなくなり、身体と精神を破壊してしまいます。  
 また、危険ドラッグには、麻薬や覚醒剤とよく似た成分や、それらを上回る影響を及ぼす成分が含まれており、実際に、危険ドラッグを吸ったり飲んだりしたことで、意識障害や嘔吐(おうと)、けいれん、呼吸困難などを起こして、重体に陥ったり、死亡につながったりした例があり、非常に危険な薬物です。

## 6月の街頭みまもり(補導)活動状況

青少年みまもり隊(補導員)による街頭パトロールを6月から再開しました。中央パトロール、地区パトロール、職員パトロール等52回実施し、延べ104人が街頭でのみまもり活動を行いました。市内小・中学校が再開され徐々にではありますが、街にも子ども達の活気があふれてきました。

学校や警察と連携を図りながら、「愛のひと声」運動に取り組んでいます。

パトロール状況 (単位:回・人)

区分	回数	従事者数
中央パトロール	0	0
地区パトロール	18	49
特別パトロール	0	0
職員パトロール	34	55
合計	52	104

補導状況 (単位:人)

学職 行為	小学生		中学生		高校生		大学等		その他		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
二人乗り自転車			1		2	2			2	3	5	5	10
自転車無灯火走行									2		2		2
ほか自転車危険	2				13	5	1		5	16	21	21	42
帰宅指導	13										13		13
その他	1										1		1
合計	16	0	1	0	15	7	1	0	9	19	42	26	68

- ・中央パトロール：市内全域を4つの時間帯に区分しパトロールを実施。
- ・地区パトロール：中学校区ごとに、地域の実態に合わせて実施。
- ・特別パトロール：市の行事等に合わせて実施。
- ・職員パトロール：不審者情報等に合わせ随時実施。

## 市の青少年相談



### ☞電話相談・来所相談(予約制)☜

月曜日～金曜日  
 (祝・12/29～1/3除く)  
 午前10時～12時  
 午後1時～午後4時

さあこい-いいこに

相談専用電話 351-1152

### ☞メール相談☜

右の二次元バーコードを読み取るか、市のホームページ「子育て・教育」「青少年の教育・支援」を選択して、「青少年相談」に必要な事項を入力してください。



**“大丈夫？ その一言で 救われる”** 高洲中学校  
 (令和元年度浦安市青少年健全育成標語コンクール最優秀作品より)